

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

< 第27週 > 百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-7

< 新型インフルエンザ >
2009年7月15日11時現在、日本国内では検疫対象者25例を含む3,149例の確定症例が報告されている



病原体情報
P.8-11

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年



速報
P.12-13

神戸市環境保健研究所の新型インフルエンザ検査対応について
(第2報 - 主に6月以降の状況 -)



海外感染症情報
P.14

パンデミック(H1N1)2009 短報 : no.2 - 新型インフルエンザA
(H1N1)ワクチンに関する勧告



感染症の話
P.15

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(27週)
P.16-21



27週のデータ
P.22-34



発生動向総覧

新型インフルエンザについては、注目すべき感染症で掲載しています。

< 第27週コメント > 7月8日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核301例

3類感染症

細菌性赤痢3例 感染地域: 東京都1例、愛知県1例、エクアドル1例

腸管出血性大腸菌感染症80例(有症者52例、HUSなし)

感染地域: 国内80例

国内の多い感染地域: 大阪府6例、千葉県5例、神奈川県5例、岡山県5例、新潟県4例、富山県4例、大分県4例、鹿児島県4例、茨城県3例、埼玉県3例、兵庫県3例、奈良県3例

年齢群: 1歳(5例)、2歳(6例)、3歳(4例)、4歳(4例)、5歳(1例)、6歳(2例)、7歳(2例)、8歳(2例)、9歳(2例)、10代(19例)、20代(8例)、30代(9例)、40代(6例)、50代(2例)、60代(2例)、70代(3例)、80代(2例)、90代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT2(25例)、O157 VT1・VT2(22例)、O26 VT1(15例)、O121 VT2(4例)、O157 VT1(3例)、O103 VT1(3例)、O111 VT1(1例)、O111 VT不明(1例)、その他・不明(6例)

累積報告数: 948例(有症者614例、うちHUS 16例)

腸チフス1例

感染地域: パキスタン

パラチフス1例

感染地域: インド

4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 愛知県_感染源: 猪肉

デング熱1例

感染地域: インドネシア

日本紅斑熱2例

感染地域: 千葉県1例、鹿児島県1例

マラリア1例

三日熱_感染地域: インド

レジオネラ症7例(肺炎型7例)

感染地域: 愛知県2例、青森県1例、宮城県1例、神奈川県1例、富山県1例、長野県1例

年齢群: 40代(1例)、50代(1例)、60代(4例)、80代(1例)

5類感染症

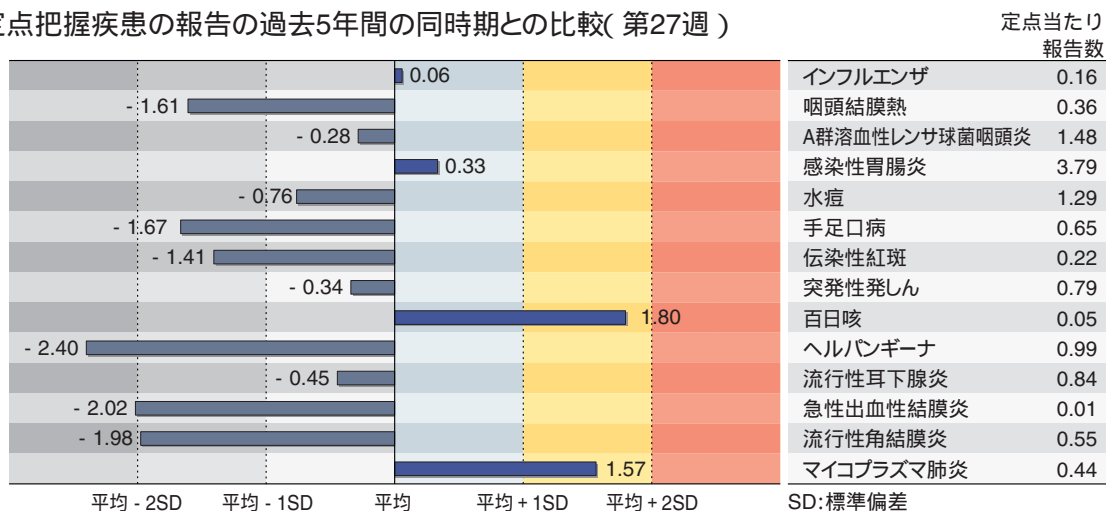
- アメーバ赤痢11例(腸管アメーバ症11例)
 感染地域: 埼玉県1例、千葉県1例、東京都1例、石川県1例、兵庫県1例、岡山県1例、福岡県1例、鹿児島県1例、国内(都道府県不明)2例、タイ1例
 感染経路: 経口感染2例、性的接触5例(異性間2例、同性間1例、異性・同性間不明2例)、不明4例
- ウイルス性肝炎3例 B型3例__感染経路: 性的接触1例(異性間)、不明2例
 急性脳炎2例 エコーウイルス11型1例__年齢群: 3歳
 病原体不明1例__年齢群: 9歳(死亡)
- 後天性免疫不全症候群16例(AIDS 6例、無症候10例)
 感染地域: 国内13例、国内・国外不明3例
 感染経路: 性的接触13例(異性間3例、同性間9例、異性/同性間1例)、不明3例
- ジアルジア症1例 感染地域: 岐阜県
- 梅毒8例(早期顕症I期3例、早期顕症II期1例、晩期顕症1例、無症候3例)
- 破傷風1例 年齢群: 70代
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例
 遺伝子型: *VanB* 1例__菌検出検体: 胸水
 遺伝子型: *VanC* 1例__菌検出検体: 血液
- 風しん1例(検査診断例)
 感染地域: 大阪府
 年齢群: 25 ~ 29歳
- 麻しん15例(麻しん(検査診断例5例、臨床診断例6例)、修飾麻しん(検査診断例)4例)
 感染地域: 国内15例
 国内の感染地域: 千葉県2例、東京都2例、神奈川県2例、山形県1例、栃木県1例、群馬県1例、埼玉県1例、長野県1例、京都府1例、大阪府1例、山口県1例、国内(都道府県不明)1例
 年齢群: 0歳(3例)、1歳(5例)、5 ~ 9歳(1例)、10 ~ 14歳(1例)、15 ~ 19歳(1例)、30 ~ 34歳(1例)、35 ~ 39歳(1例)、40代(2例)
 累積報告数: 459例(麻しん(検査診断例146例、臨床診断例209例)、修飾麻しん(検査診断例104例))

(補)他にバンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症1例の報告があったが削除予定。また、2009年第26週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎2例(感染地域(感染源): 北海道1例(ホルモン焼き)、東京都1例(不明))、日本紅斑熱2例(感染地域: 千葉県1例、和歌山県1例)、ライム病1例(感染地域: 北海道)、レプトスピラ症1例(感染地域: 新潟県__感染原因: 山菜採り/下水関係の工事)、アメーバ赤痢1例(腸管外アメーバ症、感染地域: 国内__都道府県不明、感染経路: 不明、死亡)、急性脳炎1例(病原体不明(1歳))、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: *VanC*__菌検出検体: 胆汁)、風しん3例(検査診断例1例、臨床診断例2例、感染地域: 茨城県1例、栃木県1例、国内(都道府県不明)1例、年齢群: 0歳(1例)、3歳(1例)、10 ~ 14歳(1例))などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第27週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は第22週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(6.81)、山口県(0.24)、北海道(0.20)、岐阜県(0.20)、宮崎県(0.19)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は177例と2週連続で増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約66%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では秋田県(0.94)、北海道(0.81)、福井県(0.64)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別では富山県(2.50)、鳥取県(2.47)、宮崎県(2.39)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第21週以降減少が続いている。都道府県別では大分県(9.0)、福井県(9.0)、宮崎県(6.6)が多い。

水痘の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では宮崎県(2.50)、北海道(2.27)、福島県(2.17)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別では福岡県(4.0)、佐賀県(3.3)、大分県(3.0)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では神奈川県(1.15)、山梨県(0.50)、東京都(0.48)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では宮崎県(0.78)、栃木県(0.17)、熊本県(0.15)が多い。

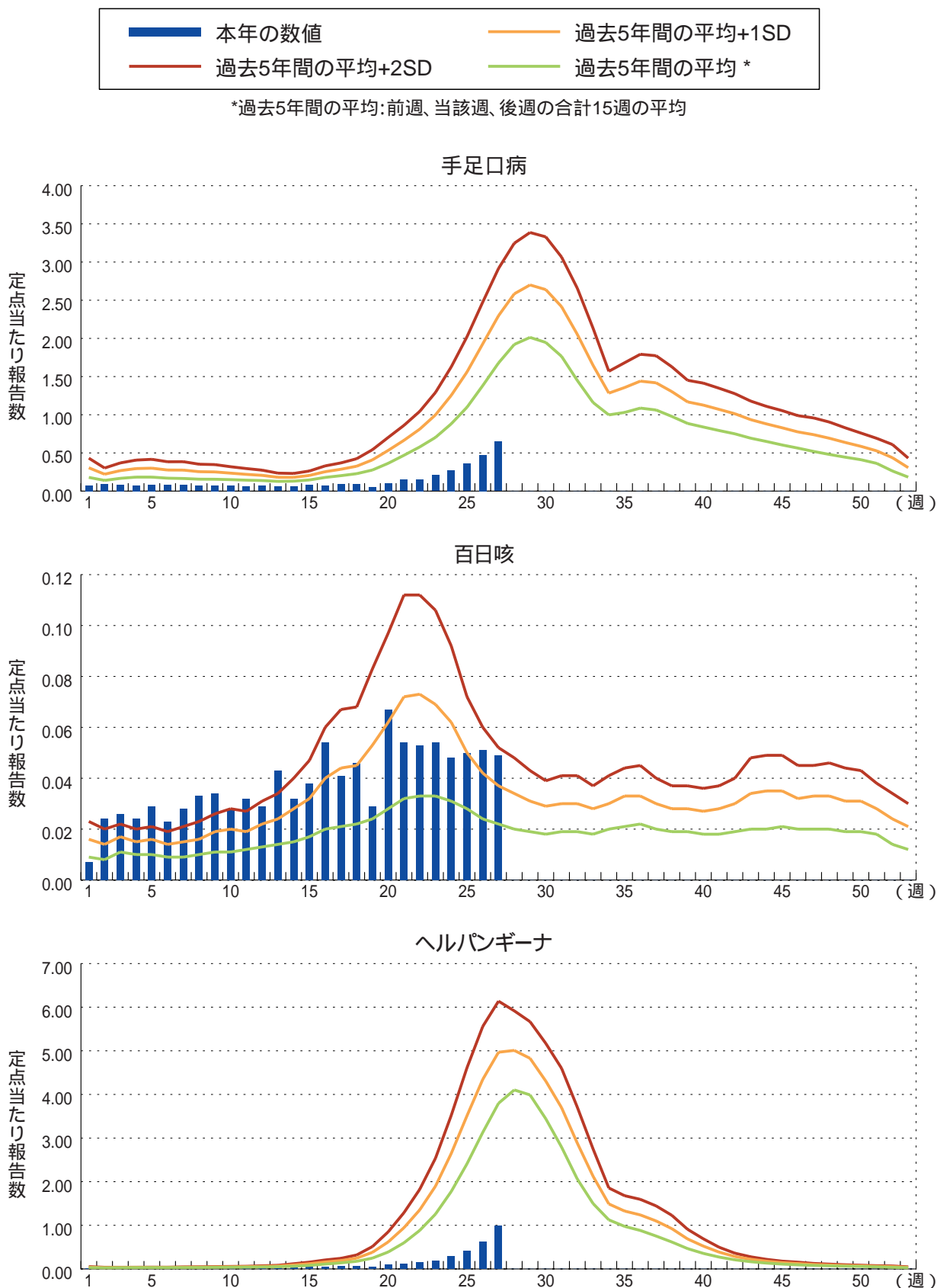
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別では大分県(3.31)、三重県(2.91)、大阪府(2.67)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では福井県(4.5)、長崎県(3.7)、佐賀県(2.4)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(2.43)、宮城県(1.75)、福島県(1.71)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2009年第1～27週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

新型インフルエンザA(H1N1)(2009年7月15日現在)

新型インフルエンザA(H1N1)は、急な発熱や咳、咽頭痛などを主な臨床症状とする急性呼吸器疾患であり、季節性インフルエンザとほぼ同様の臨床像を示す。発病者は若年齢者層に集中していることは日本国内、諸外国共に同様である。また、殆どの発病者は軽症であるとされているが、一部に重症患者が認められており、その多くは肺炎による呼吸不全を呈していると米国等より報告されている。地域社会においては、学校等の若年齢者層の集団生活施設が大きな感染拡大の場であると考えられており、そこでの集団発生によって地域社会へウイルスが蔓延し、他の年齢層の発病者の増加や、重症患者の発生の可能性も高くなるものと予想される。

WHOによると、2009年7月6日現在、確定症例は世界135カ国から94,512名の報告例と、429名の死亡例が確認されている。アフリカ諸国や西アジアの一部の地域を除く、世界中の多くの国々から患者発生の報告があるが、米国等でも既に重症患者を中心とした検査・報告システムに変更されており、実際の発生者数よりかなり過少評価されている可能性が高い。現在冬季である南半球の国々における新型インフルエンザA(H1N1)の流行の推移を監視することは、約半年後の北半球の流行を予測する上で非常に重要であるが、現在夏季に入りインフルエンザの季節的流行が通常は収束しているはずの北半球の国々でも、患者の発生に衰えがみられていないことは、今後とも注目して行く必要がある。

日本国内では、7月15日午前11時の時点で、3,149例(検査対象者25例を含む)の確定例が報告されており、5月下旬から6月初旬にかけて、一旦は患者発生数の減少がみられていたが、その後は継続的に増加傾向を示している。これまでに、山形県を除く46都道府県から患者発生の報告があり、最近では大阪府、神奈川県、福岡県、愛知県、茨城県、京都府などからの報告数の増加が目立ってきている。特に大阪府では、この1週間で250例以上の患者報告があった。夏季休暇によって、一時的に患者発生数が減少することも予想されるが、秋季以降は比較的早期に、これまで以上の流行が国内で発生して行く可能性もある。学校施設等での集団発生の多発、地域社会へのウイルスの浸透による患者発生数の急増、他の国々で既に見られている重症患者の出現等も今秋以降には予想される。本格的な流行が到来した場合に、国民に医療サービスを提供し続けることができるための医療体制の構築や、各地域ごとの効果的で実施可能な流行拡大抑制対策を準備しておくことは、現時点において極めて重要な課題である。

新型インフルエンザの最新情報は http://idsc.nih.go.jp/disease/swine_influenza/index.html を御参照ください。

日本国内の報告数

7月15日現在

	自治体 (報告者)	累積患者 確定例数)数	うち死亡例	男女別内訳		年齢階級別内訳						
				男性	女性	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
	合計	3,124	-	1,780	1,344	621	1,461	512	237	164	97	32
1	北海道	65	-	37	28	23	20	12	7	-	2	1
2	青森県	6	-	2	4	1	3	1	1	-	-	-
3	岩手県	14	-	3	11	4	2	1	5	1	1	-
4	宮城県	4	-	3	1	1	-	1	1	1	-	-
5	秋田県	3	-	1	2	-	-	-	-	2	-	1
6	福島県	11	-	9	2	1	2	3	3	2	-	-
7	茨城県	92	-	63	29	19	39	19	8	4	3	-
8	栃木県	53	-	28	25	26	8	6	2	5	3	3
9	群馬県	30	-	15	15	11	9	4	5	1	-	-
10	埼玉県	63	-	37	26	18	19	12	8	5	1	-
11	千葉県	177	-	96	81	19	85	42	10	10	7	4
12	東京都	193	-	106	87	30	87	38	17	9	10	2
13	神奈川県	323	-	157	166	61	110	71	39	27	12	3
14	新潟県	21	-	10	11	2	2	7	4	3	2	1
15	富山県	4	-	2	2	1	1	-	1	-	-	1
16	石川県	11	-	6	5	1	1	3	5	-	-	1
17	福井県	5	-	3	2	2	2	-	1	-	-	-
18	山梨県	11	-	5	6	-	3	6	1	1	-	-
19	長野県	12	-	5	7	-	3	5	1	3	-	-
20	岐阜県	76	-	45	31	14	50	5	2	2	1	2
21	静岡県	56	-	39	17	19	25	4	2	3	2	1
22	愛知県	279	-	131	148	32	164	50	10	12	10	1
23	三重県	22	-	11	11	6	9	3	2	1	1	-
24	滋賀県	39	-	29	10	1	26	6	2	2	1	1
25	京都府	91	-	52	39	20	32	19	8	7	3	2
26	大阪府	605	-	379	226	162	326	57	24	25	11	-
27	兵庫県	274	-	173	101	39	170	32	15	8	7	3
28	奈良県	26	-	15	11	-	12	11	2	-	-	1
29	和歌山県	23	-	14	9	-	12	5	4	1	1	-
30	鳥取県	5	-	3	2	1	1	-	-	2	1	-
31	島根県	8	-	6	2	-	1	3	2	-	-	2
32	岡山県	7	-	5	2	2	1	1	-	2	1	-
33	広島県	79	-	39	40	11	45	10	5	4	4	-
34	山口県	25	-	12	13	4	12	5	2	1	1	-
35	徳島県	23	-	13	10	4	5	3	4	4	3	-
36	香川県	30	-	25	5	1	9	12	5	2	1	-
37	愛媛県	12	-	6	6	-	7	1	4	-	-	-
38	高知県	25	-	14	11	8	9	4	1	2	1	-
39	福岡県	193	-	110	83	58	85	32	12	3	2	1
40	佐賀県	10	-	3	7	-	5	2	2	-	1	-
41	長崎県	14	-	6	8	3	1	4	2	2	2	-
42	熊本県	6	-	-	6	2	3	1	-	-	-	-
43	大分県	36	-	25	11	1	26	5	2	2	-	-
44	宮崎県	23	-	11	12	4	11	2	1	3	2	-
45	鹿児島県	5	-	3	2	2	1	-	1	1	-	-
46	沖縄県	34	-	23	11	7	17	4	4	1	-	1

(注) 感染症法上の報告は報告の遅れているものが多数ある状況が認められるため、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部の確認による患者(確定例)数を掲載しています。
また、他に検疫対象者25例の患者(確定例)が確認されています。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2009年7月9日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン

国立感染症研究所・感染症情報センターには地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」が報告されている。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれる。

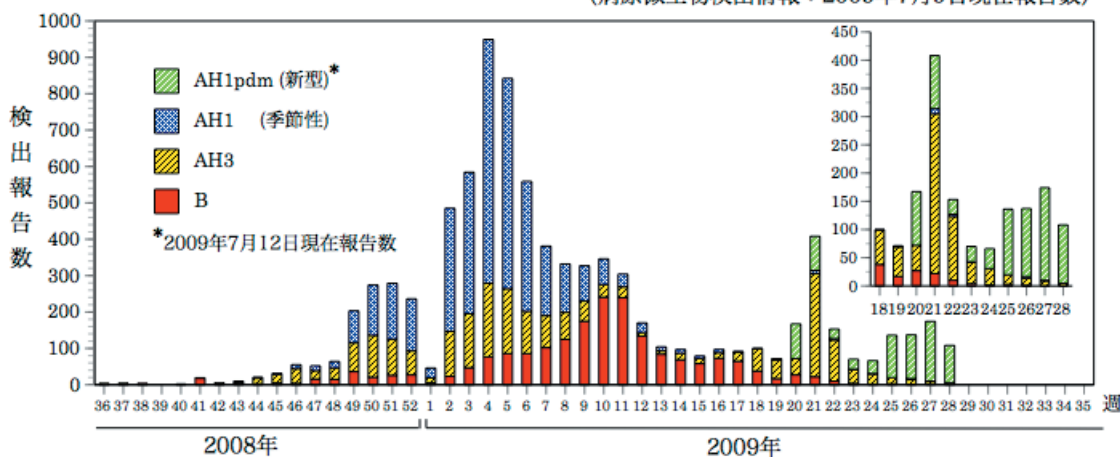
季節性インフルエンザウイルスの分離・検出は、AH1亜型の報告が2009年第4週をピークとして減少し、入れ替わりにB型が増加したが、第10～11週をピークに減少している。AH3亜型は第4週をピークに減少していたが、第18週以降、第21週をピークに再び増加がみられた。

2008年第36週～2009年第28週までにAH1亜型が全都道府県から3,543件、AH3亜型が全都道府県から2,329件、B型が全都道府県から1,996件の分離・検出が報告されている(2009年7月9日現在報告数)

第24～28週にはAH1亜型が4都府県から計5件、AH3亜型が神奈川県25件、沖縄県14件、岡山県6件など、15府県から計72件、B型が2県から計6件(ビクトリア系統2件、不明4件)の分離・検出が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2008/09シーズン

(病原微生物検出情報：2009年7月9日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

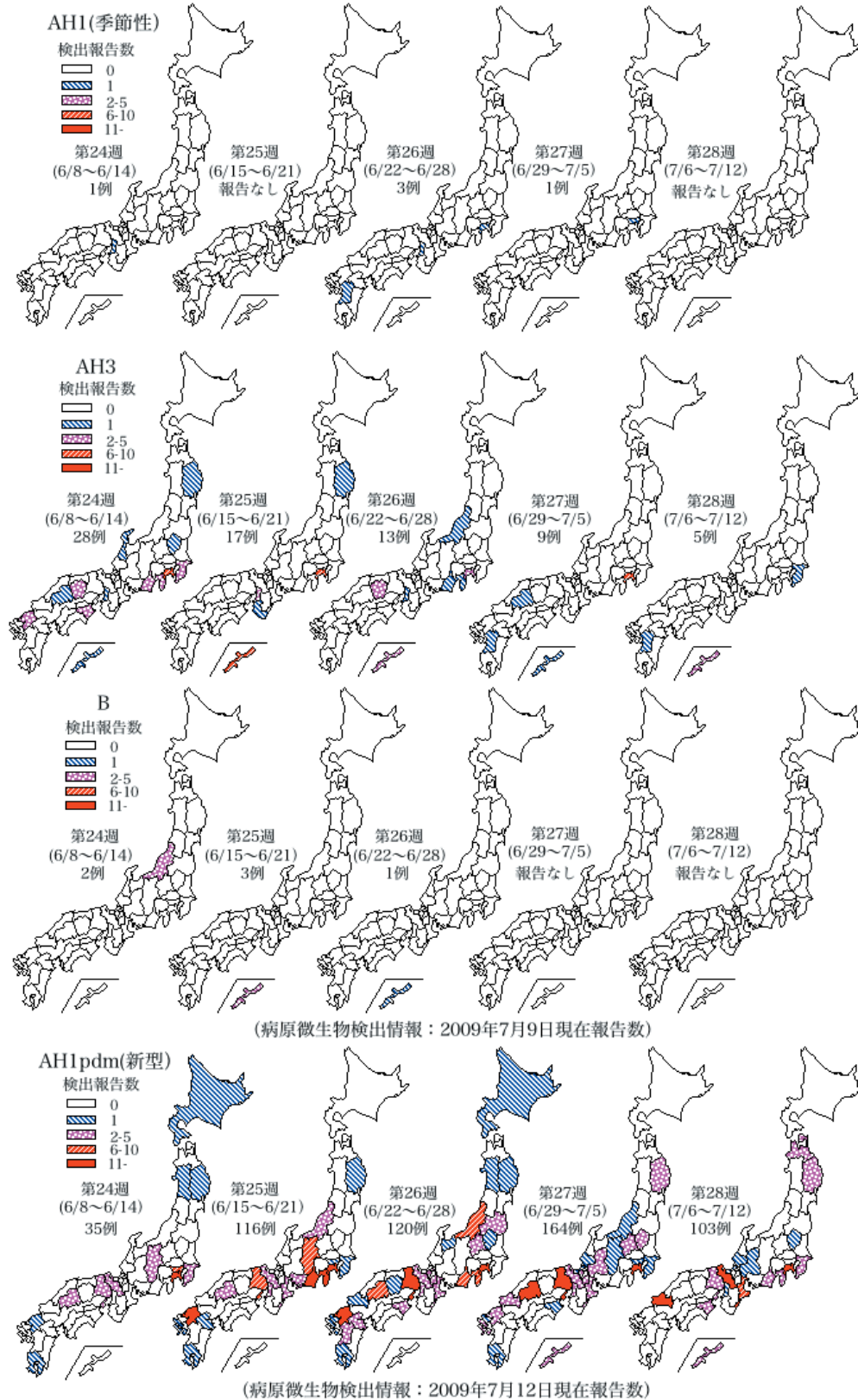
新型インフルエンザの国内発生に対応して、地研で鑑別診断のための検査が行われており(本号12ページ「速報」参照) 第20週以降の検出数が増加している。第19 ~ 28週に36都道府県からPCRで検出された新型インフルエンザウイルスAH1pdm(*)が780件(うち90件はウイルスが分離されている)とPCRでは検出されず分離培養のみで陽性となった1件、計781件が報告されている(2009年7月12日現在報告分)。

また、輸入例からの検出が大きく増加しており、第24 ~ 28週にAH1亜型が5件(中国3件、フィリピン、ニュージーランド各1件)、AH3亜型が25件(タイ、フィリピン各3件、中国、ベトナム、グアム、パプアニューギニア、オーストラリア各2件、マレーシア、シンガポール、インドネシア、インド、サイパン、エジプト、アラブ首長国連邦、フィンランド、ブラジル各1件)、新型AH1pdm(*)が201件(米国72件、ハワイ38件、フィリピン24件、オーストラリア15件、タイ10件、カナダ7件、中国、ニュージーランド各5件、ロシア4件、グアム3件、香港、ベトナム、インドネシア各2件、韓国、台湾、タイ・シンガポール・香港、タイ・フィリピン、フィリピン・タイ・オーストラリア、マレーシア、ハワイ・韓国、ブラジル、ペルー、エジプト、フランス・英国、ドイツ・フランス・スイス各1件)報告されている。

*WHOが新型インフルエンザウイルスの名称を変更したのに伴い、略称をAH1v AH1pdmに変更。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第24～28週



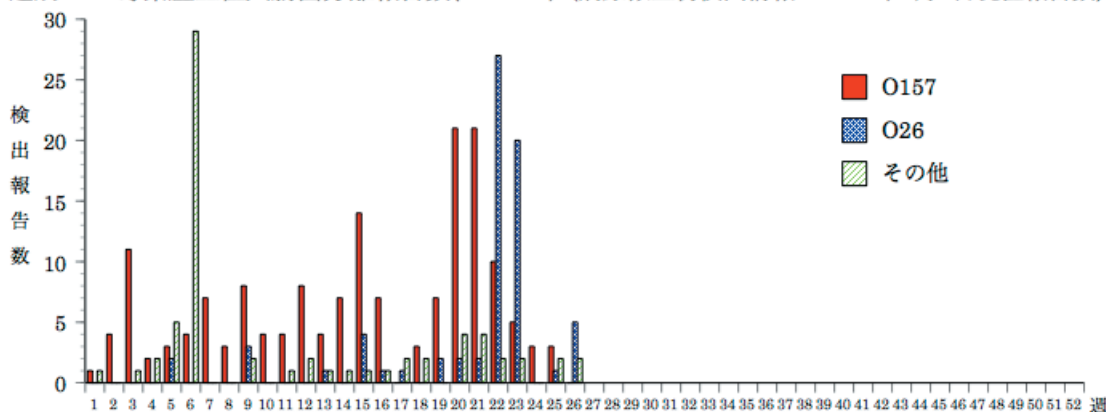
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年

2009年第1～27週(12/29～7/5)までの検出総数は302件で、第5～6週に大分県の保育所での集団発生からO121が31件、第14～16週に新潟県のホテルでの集団食中毒からO157が17件、第20週に福岡県で中国ツアー参加者からO157が6件、第22～23週に愛媛県の保育所での集団発生からO26が46件検出されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2009年(病原微生物検出情報:2009年7月9日現在報告数)



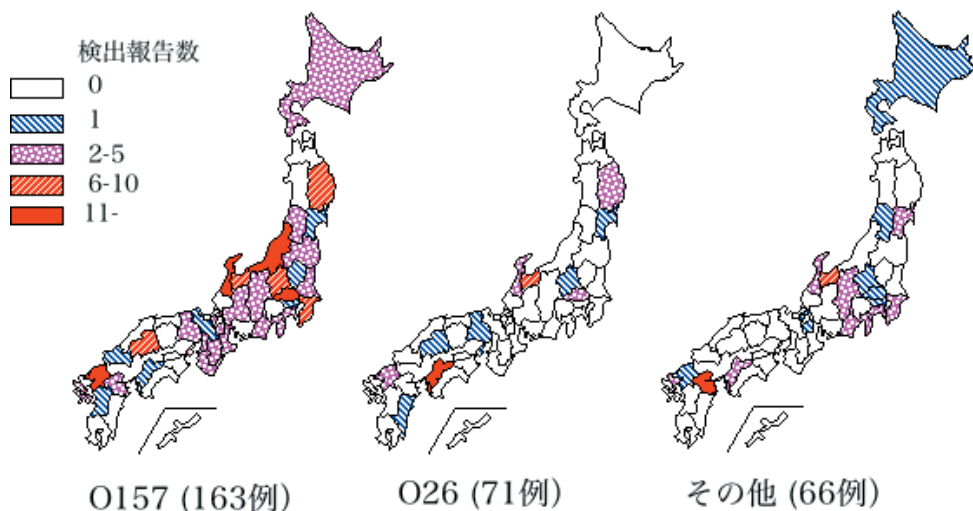
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2009年1～6月にO157が32都道府県から163件、O26が11県から71件、その他の血清型が17都道府県から66件報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2009年

(病原微生物検出情報:2009年7月9日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した





神戸市環境保健研究所の新型インフルエンザ検査対応について(第2報 - 主に6月以降の状況 -)

1. 状況に応じた検査体制

2009年5月15日にインフルエンザA(H1N1)pdmウイルスによる新型インフルエンザ患者を報告(IDWR週報2009年第25号「速報」参照)して以降、高校での集団発生を中心とした感染者数は、学校閉鎖等の対策により5月17日をピークに次第に減少した。6月11日以降は、新たな患者のほとんどが海外からの帰国者か、その濃厚接触者という状況になっている。

神戸市環境保健研究所における検査については、状況の変化に応じた体制を敷いてきた。現在までの対応は、大きくは次の3期に分類される。I~II期では、食品・環境収去をはじめとした研究所の他の業務をすべて中止し、全所員による対応を行った(「神戸市環境保健研究所新型インフルエンザ検査対応マニュアル」におけるStage 2の対応)。特に5月21日~6月8日は保健所衛生監視事務所からの応援を得たほか、II期では、医師会が設置した「新型インフルエンザ定点」からの検体について神戸検疫所の応援を求めた。III期では、Stage 1担当部(微生物部および企画情報部)での対応に切り替え、研究所の他の業務を再開した。特にIII期後半(6月22日以降)には、ウイルス分離、薬剤耐性遺伝子検査等を行う余力を生み出すため、PCR検査のアドホックグループ(ad hoc :「臨時の、特別な目的のための」の意)を結成した。

2. 医師会と連携した早期探知システム

患者発生の報道を受けて発熱外来はすぐに満杯状態となったため、A(H1N1)pdmウイルス感染におけるWHOのseverity評価等も勘案し、厚生労働省との協議の結果、一般医療機関での受診について了解を得た。一方で、神戸市医師会との協議により、5月20日から医師会の一般医療機関における診療体制が調えられた。さらに同医師会においては、全数把握と同程度の効果を得ることを目的として、早期探知のための「新型インフルエンザ定点」が設けられた。設置当初は100医療機関であったが、6月中旬には344機関に強化された(従来のサーベイランスでは、神戸市内のインフルエンザ患者定点は48医療機関、病原体定点は11医療機関)。なお、5月25日~6月6日の間、「新型インフルエンザ定点」からのPCR検査については、神戸市環境保健研究所の検査能力を超えていたことから、神戸検疫所の協力を得た。この医師会と連携した早期探知システムは、市内での集団発生が終息した後の散発事例、特に渡航歴のある患者とその周囲の患者の早期発見に大変有効に働き、感染拡大防止に繋がっているものと思われる。

3. アドホックグループによる検査対応

検査対応が長期化するにしたがい、通常の業務と並行して対応する必要が出てきた。検査件数が1日当たり概ね20件以下になった6月8日より、所内マニュアルに基づき、Stage 2「全所員対応」からStage 1「担当部(微生物部および企画情報部)対応」へ切り替えた。しかし、医師会新型インフルエンザ定点との連携において、1日当たり数件ではあるが連日検査を行う状態が続いたため、ウイルス検査担当者(3名)は新型インフルエンザ検査以外の通常業務を行うことができなかった。第2波の対応に必要な病原体サーベイランスを復活させ、特に途切れていたウイルス分離、性状解析等に着手するため、新型インフルエンザPCR検査のアドホックグループを新たに結成し、対応していくこととした(6月22日)。アドホックグループは11名で構成され、1日当たり10件以内であれば、検体の処理、RNA抽出、PCRまでを輪番制で1人が担当することとしている(判定会議は管理職を含む複数で実施)。

4. ウイルス性状の確認

2007/08シーズンから、オセルタミビル耐性A/H1N1ウイルス(ソ連型)の検出報告が相次いでいるため、A(H1N1)pdmウイルスについても、薬剤感受性の確認が急がれる。6月末までに135件の陽性が検出されている中で、PCR強陽性の24検体を選び、ノイラミニダーゼ蛋白質の耐性マーカ―部位(H275Y)について塩基配列を決定した。その結果、調べた24検体はすべてオセルタミビル感受性であった。

ご協力ご支援いただいた各方面に感謝申し上げます。

神戸市環境保健研究所新型インフルエンザ検査チーム

(IASR 2009年8月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

パンデミック(H1N1)2009 短報: no.2 - 新型インフルエンザA(H1N1)ワクチンに関する勧告

2009年7月13日

2009年7月7日、WHOワクチン関係諮問会議*(SAGE)が、臨時会議を開き、新型インフルエンザA(H1N1)ワクチンに関する勧告について議論した。

SAGEは、現在の流行状況、季節性インフルエンザワクチンの生産状況、新型インフルエンザA(H1N1)ワクチン生産能力について評価を行い、ワクチン接種を実施するうえでの選択肢についても議論が交わされた。

専門家らによって、どの国においても、パンデミックワクチン戦略の一つとして適用できる目標として、次の3つが設定された。

- 医療体制や、重要な社会基盤が破綻しないようにする
- 罹患率、死亡率を減少させる
- 地域内伝播の機会を減らす

各国は、この3つの目標を達成するために、その国々の疫学的状況、資源、ワクチン供給の可能性などを勘案し、接種対象となるグループにワクチン接種が行えるよう、様々なワクチン供給方法や、ワクチン以外の対策を用いることができる。

現在のところ、パンデミックウイルスの重篤性は高くなく、合併症も大部分の患者には生じず、自然治癒している。しかし、妊婦や、喘息を基礎疾患としてもつ患者、病的な肥満を認める患者などでは、重篤化し、死亡するリスクが高くなると推察されている。

パンデミックウイルスの全世界的な拡散は止めようがないため、ワクチンは、全ての国で必要となる。SAGEは、全ての国々で平等にパンデミックワクチンを手に入れるように努めることの重要性を強調した。

以下の勧告が、WHO事務局長から発表された。

重要な医療体制を保持するため、全ての国は、医療従事者に最優先でワクチン接種を行う。当初、ワクチンの供給量は十分でないと思われるので、特定のグループ毎に徐々に接種する方法を考慮してもよい。SAGEは、以下のようなグループ**を想定しているが、その優先順位は、各国の状況に応じて決定する。

**15～49歳の健康な者、健康な小児、50～64歳の健康な者、65歳以上の健康な者

パンデミックワクチンの製造には、新しい技術も用いられていることもあり、その安全性については十分に評価されていない接種対象集団もある。このため、ワクチン市販後サーベイランスを、可能な限り高い質で実施することが極めて重要である。加えて、ワクチン政策を必要に応じて変更するためには、多国間における、免疫原性、安全性、ワクチン効果に関する研究が必須である。

世界的規模では、ワクチンの供給は限られると予想されること、また、抗原性の変化を防ぐ必要があることを考慮し、SAGEは、ワクチン製造の推進と、オイル イン ウォーター型アジュバントを用いた方法や生ワクチンの使用を勧告する。

北半球における2009/10シーズンの季節性インフルエンザワクチンの製造は、ほぼ完了しているため、パンデミックワクチンの製造に影響を及ぼす可能性は低い。このため、SAGEとしては、ワクチン製造を季節性から新型へ移行するように、という勧告はしない。

WHO事務局長のマーガレット・チャン氏は、以上の勧告が現在の流行状況によく対応できるものと認め、7月11日に承認した。チャン氏はまた、新たな知見に応じて、勧告を変更していくとも述べた。

*WHOワクチン関係諮問会議:1999年に設立。疫学、公衆衛生学、ワクチン学、小児科、内科、感染症、免疫学などの15名の専門家から構成されている。



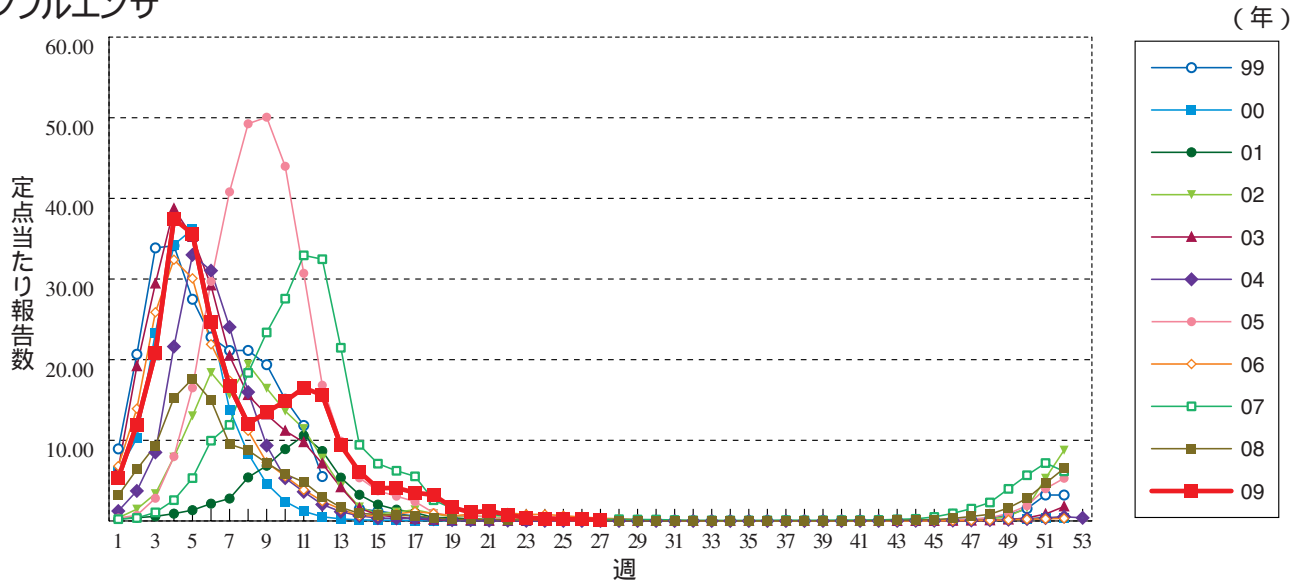
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

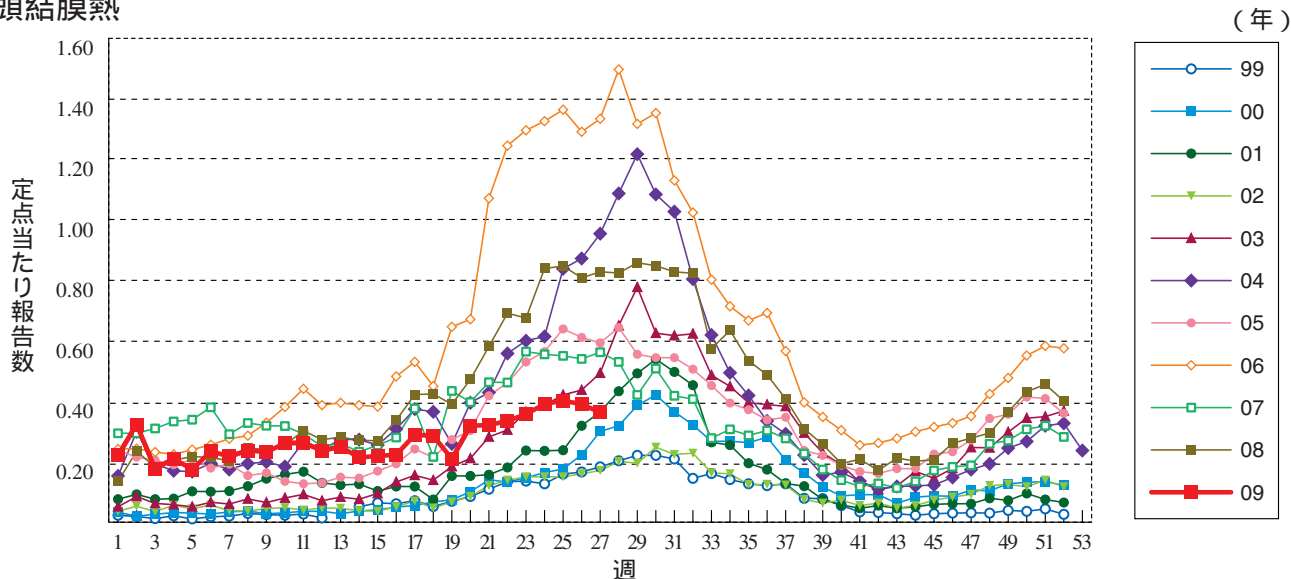


グラフ総覧(27週)

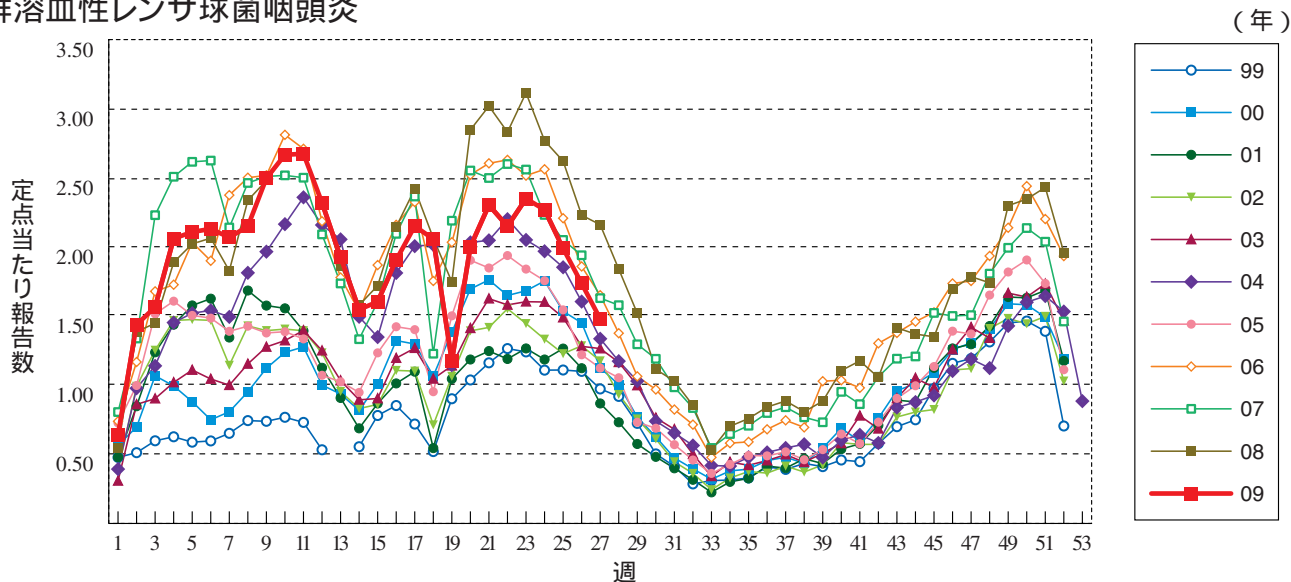
インフルエンザ



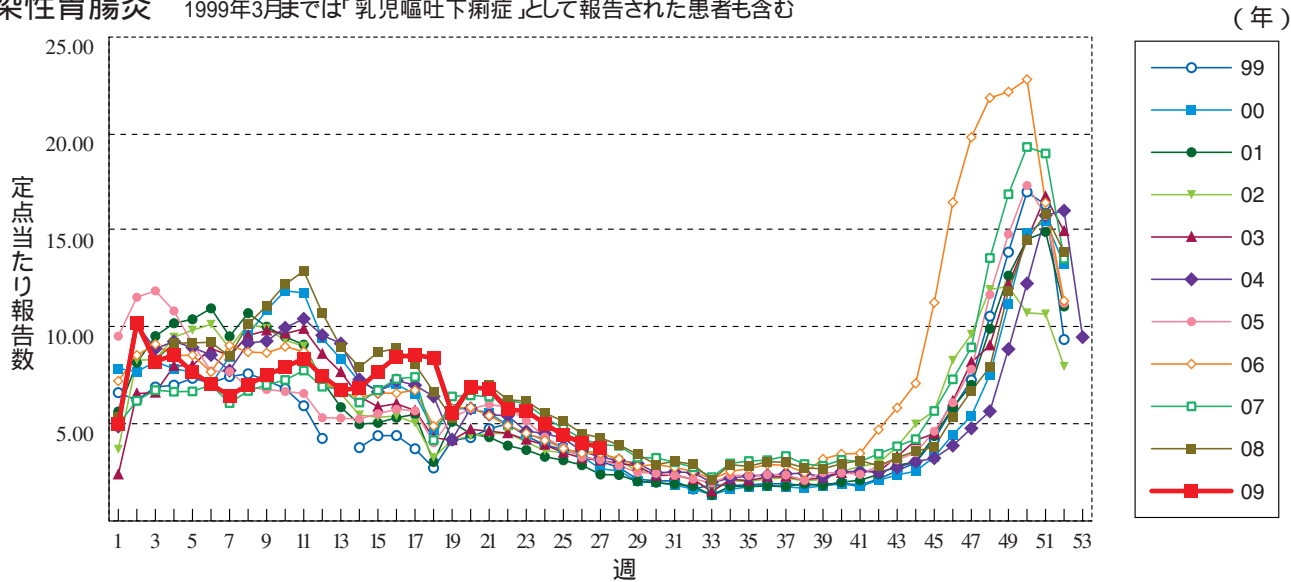
咽頭結膜熱



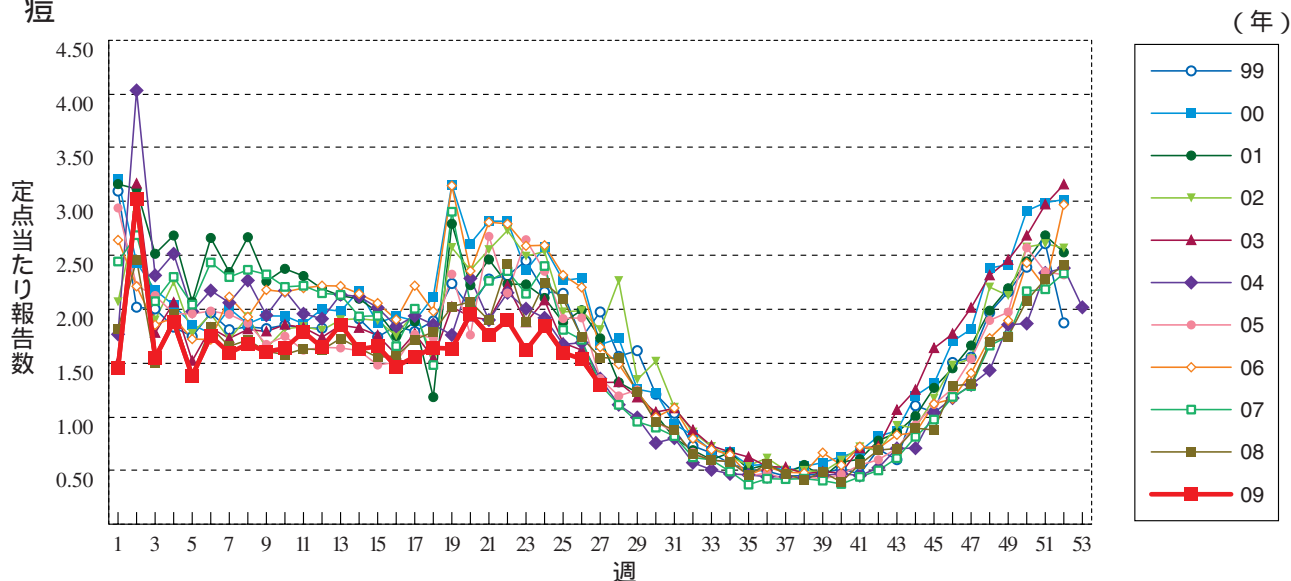
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



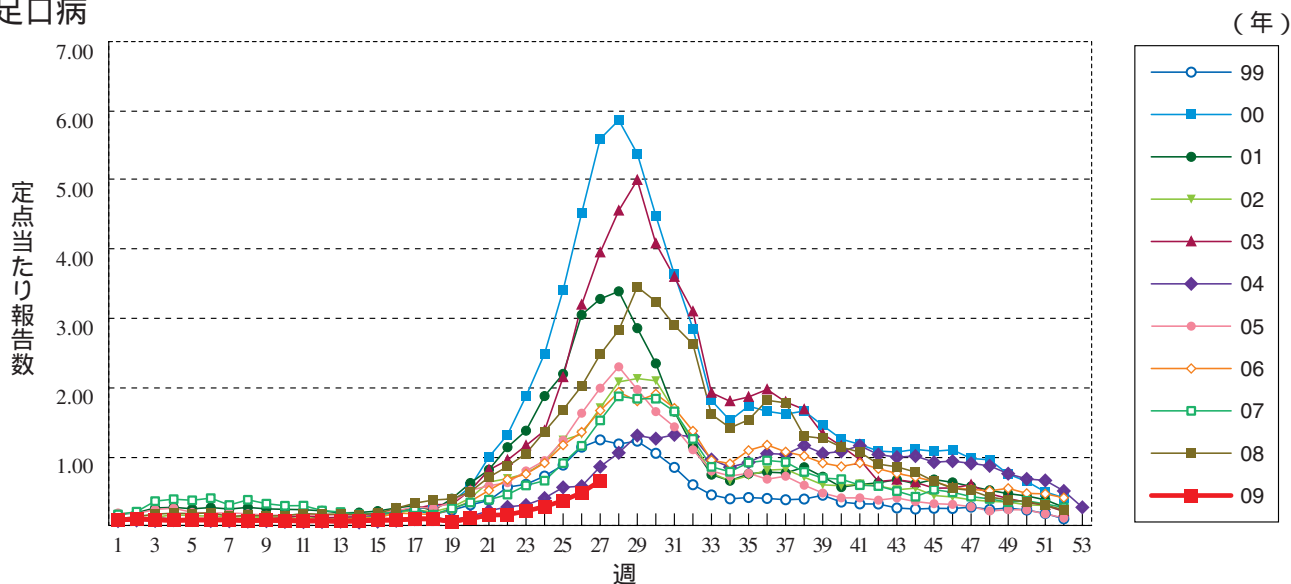
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



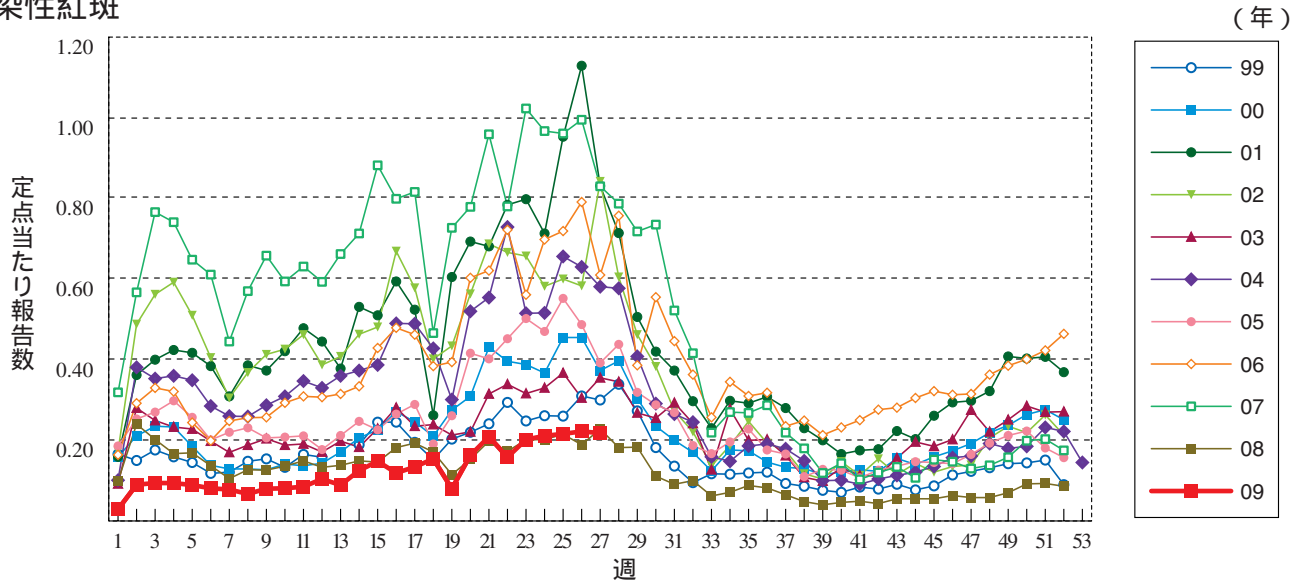
水痘



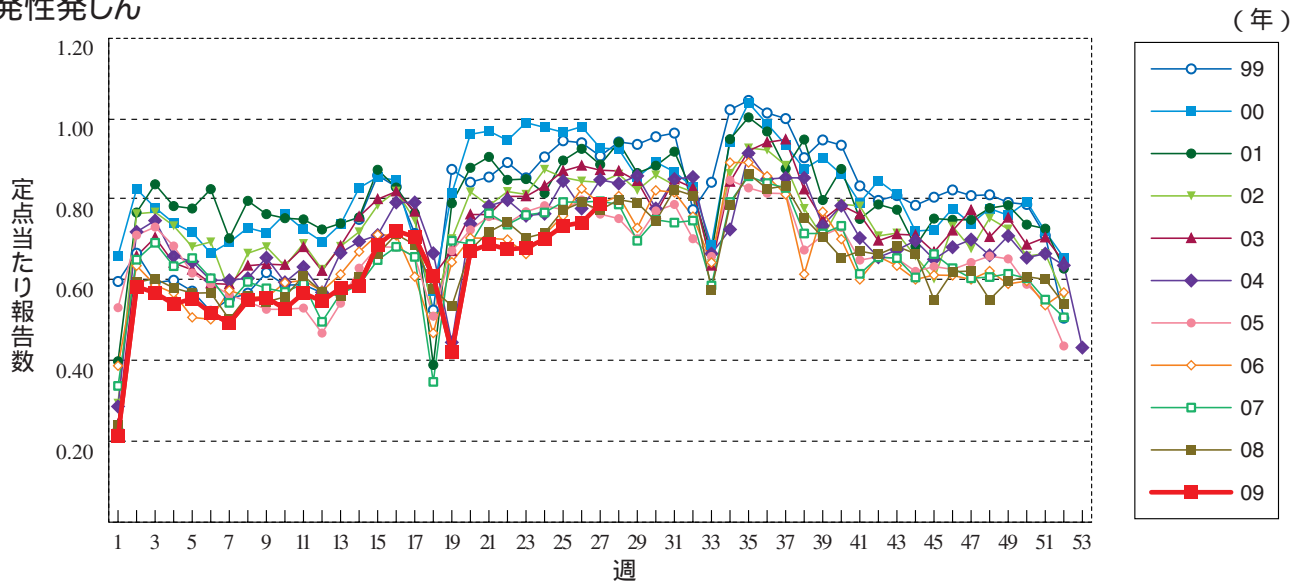
手足口病



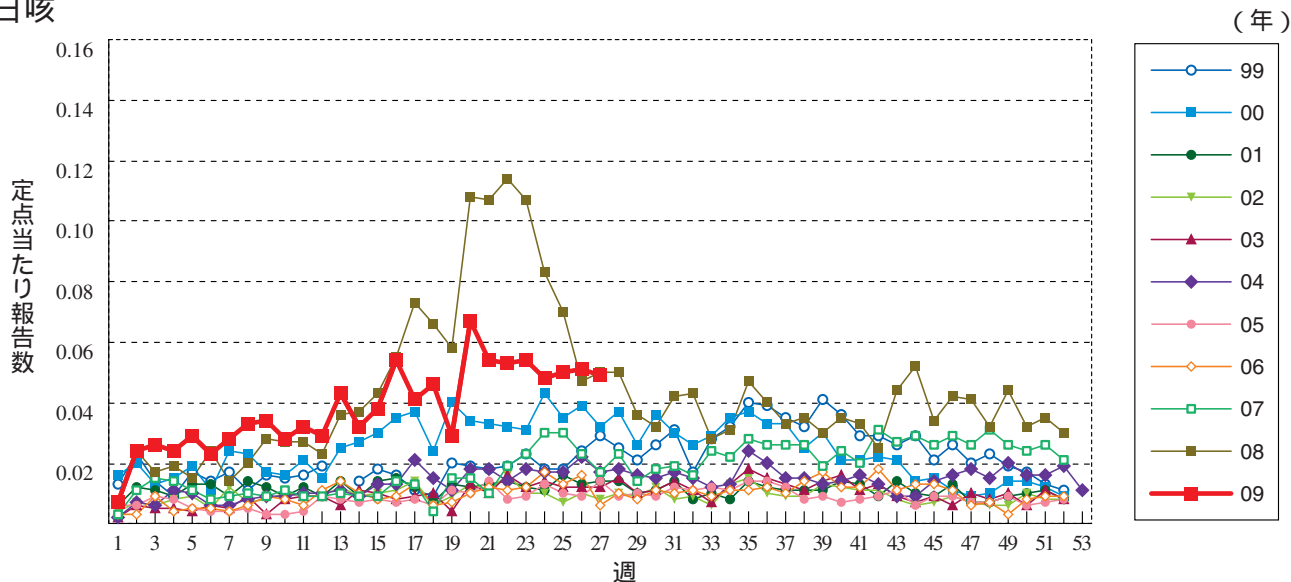
伝染性紅斑



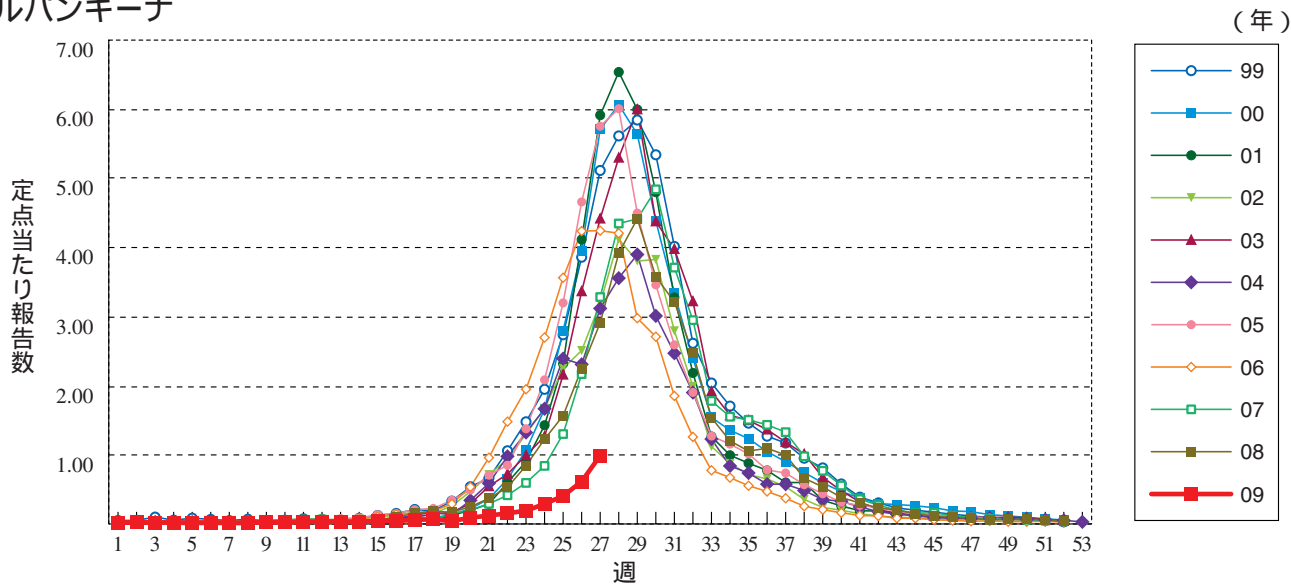
突発性発しん



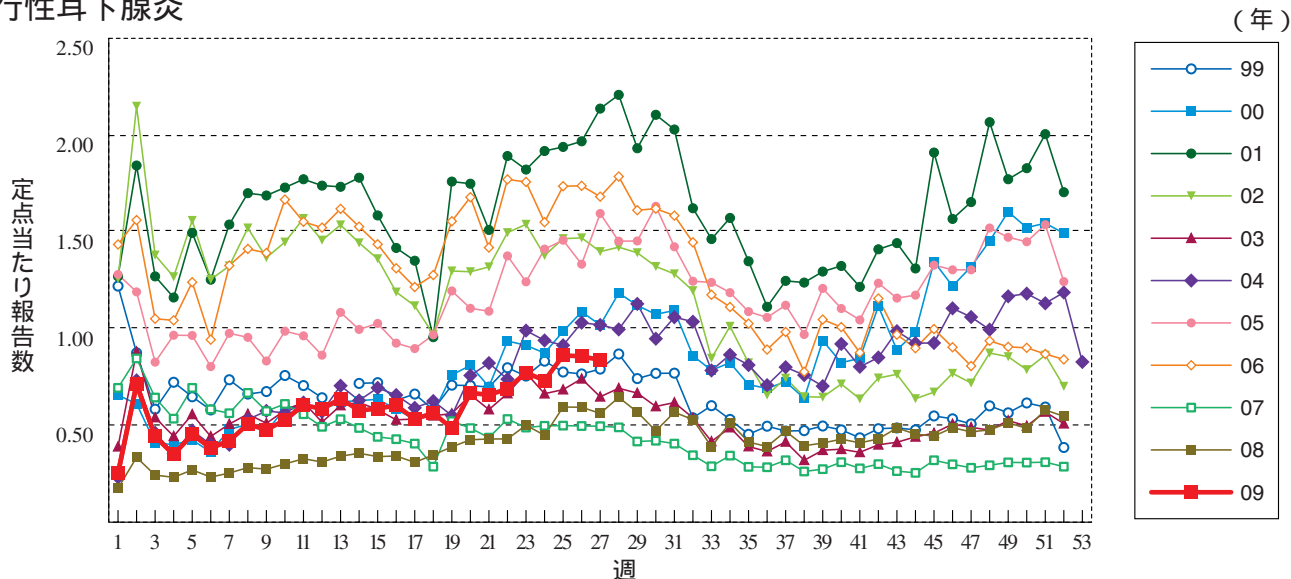
百日咳



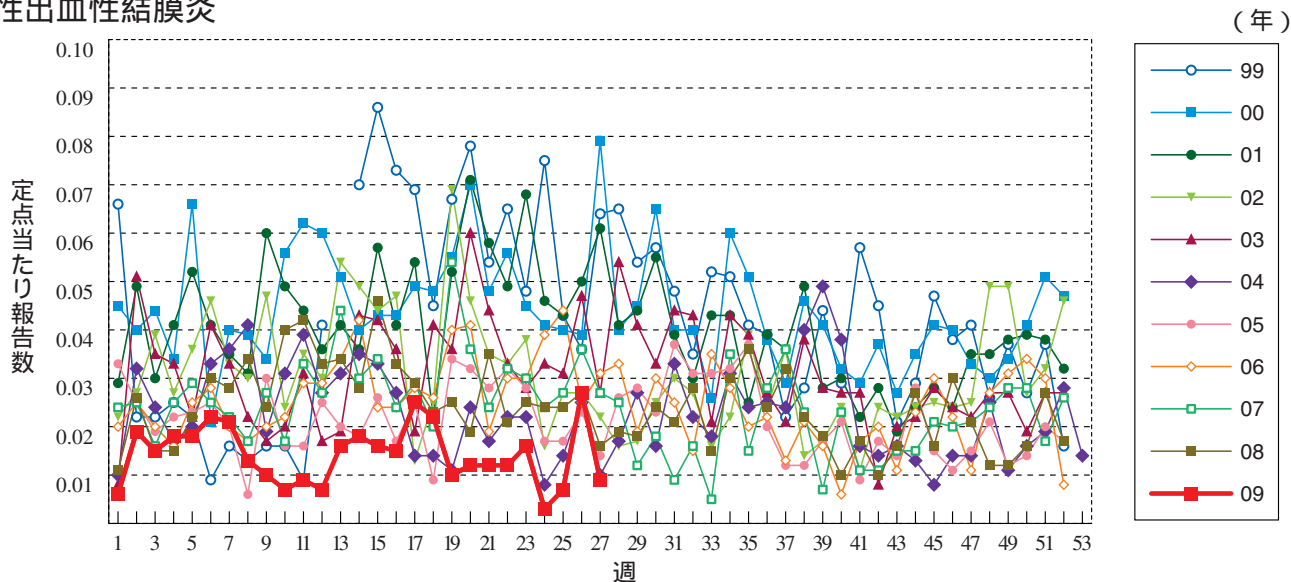
ヘルパンギーナ



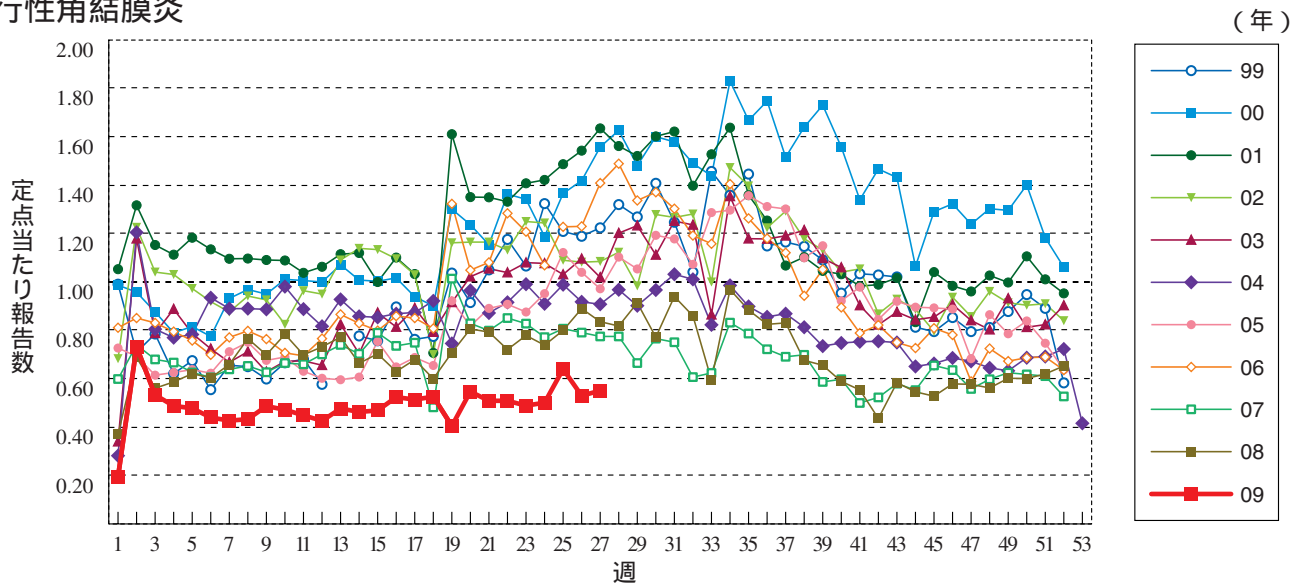
流行性耳下腺炎



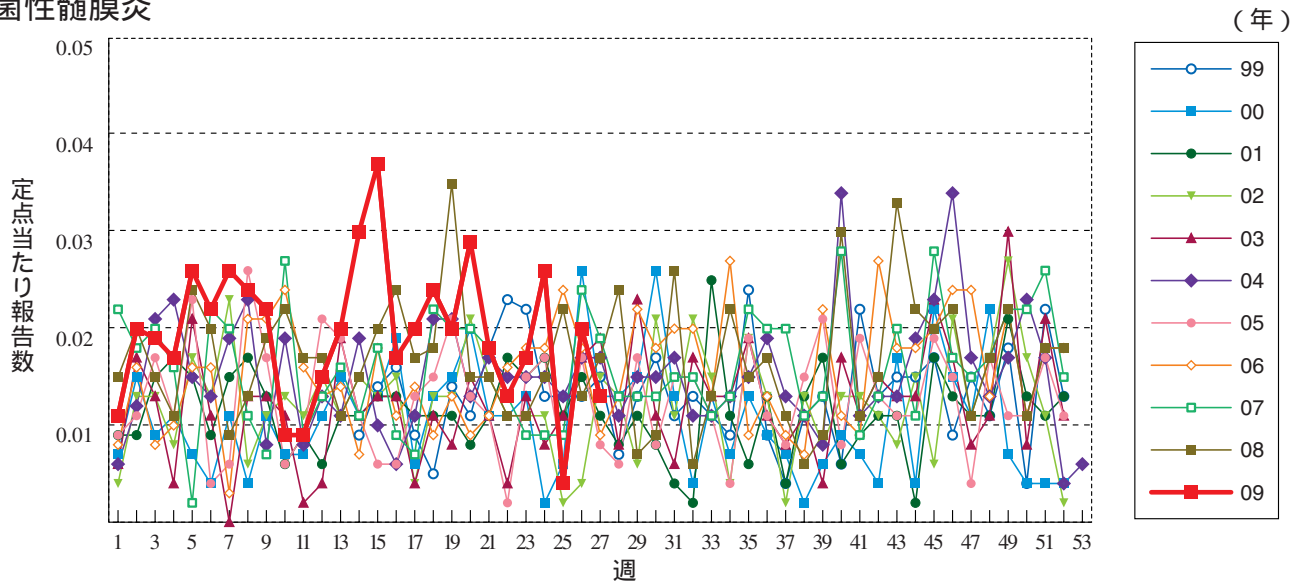
急性出血性結膜炎



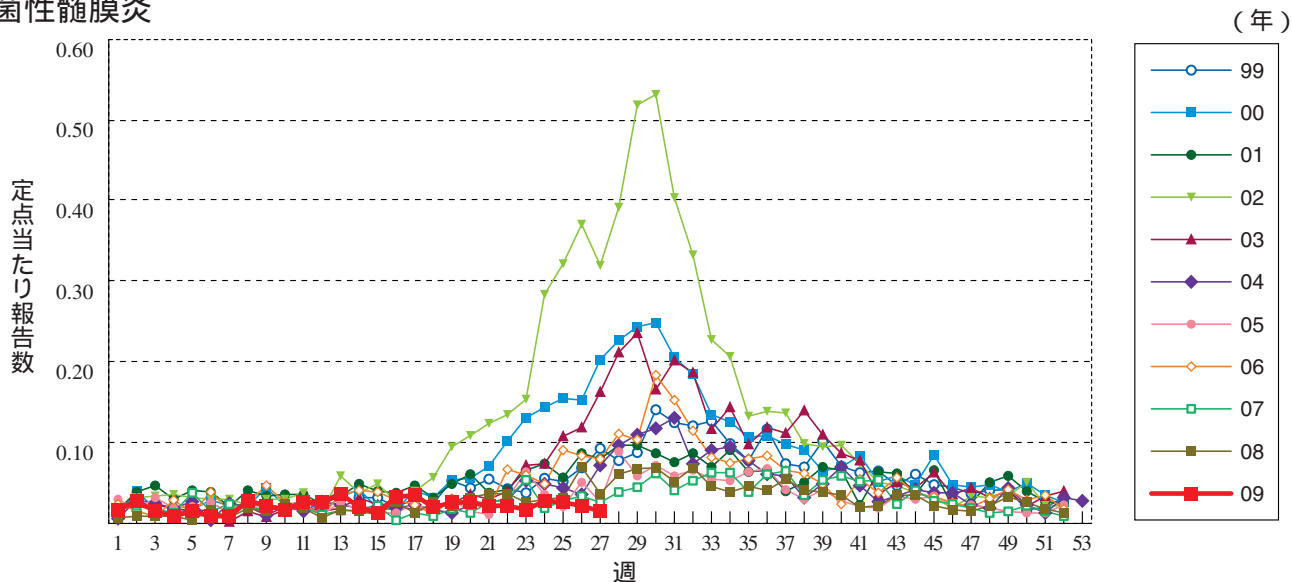
流行性角結膜炎



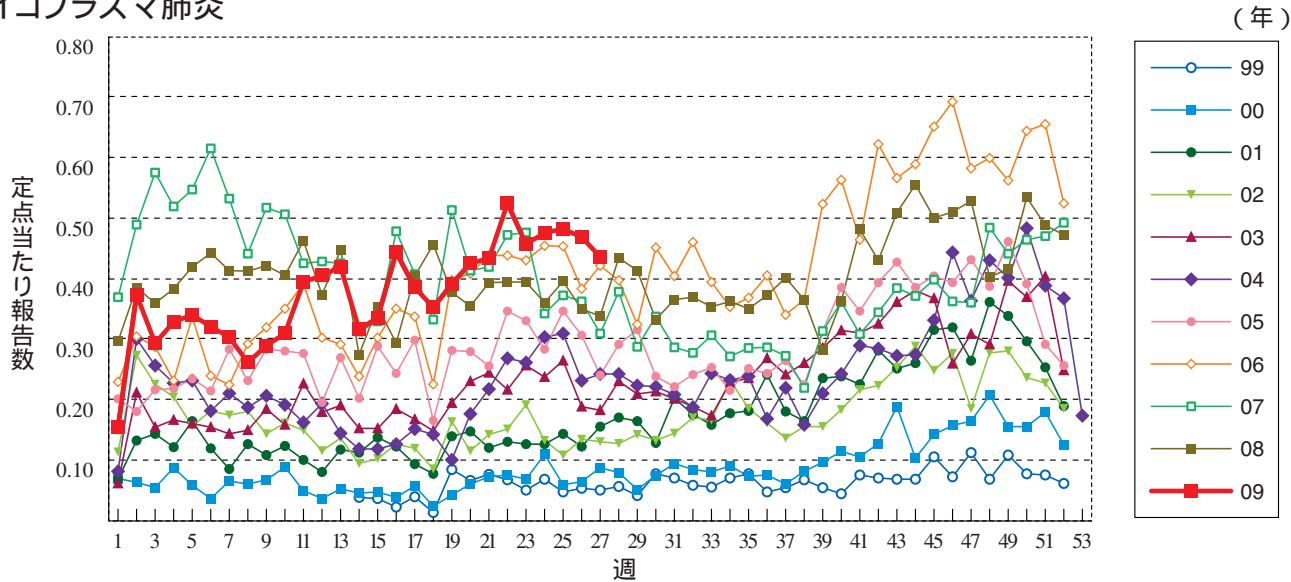
細菌性髄膜炎



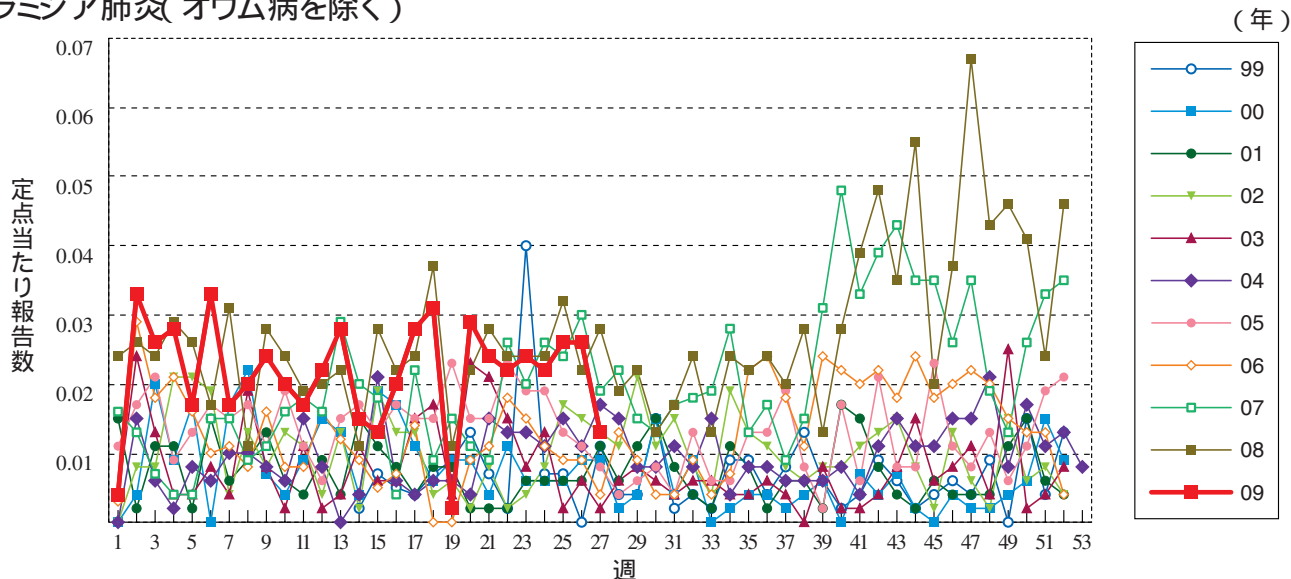
無菌性髄膜炎



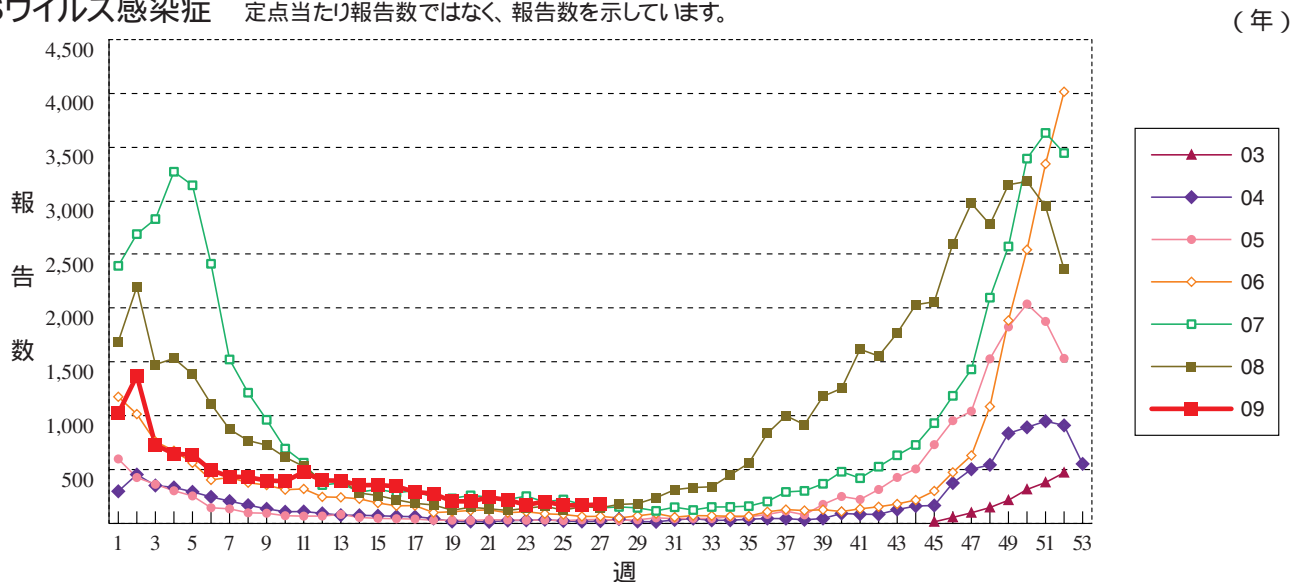
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





27週のデータ

注) 表中の報告数は7月8日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは報告の遅れているものが多数ある状況が認められるため、掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年27週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	301	13291
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	393
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	180
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	88
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	165
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	101
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	151
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	237
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	163
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	85
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	623
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	752
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	2036
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	949
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	179
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	105
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	97
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	82
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	60
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	151
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	251
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	353
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	1012
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	195
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	135
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	329
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	690
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	452
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	144
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	146
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	86
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	153
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	299
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	156
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	100
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	140
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	149
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	88
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	592
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	102
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	183
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	200
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	147
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	138
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	197
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	151

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年27週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	4		3	89	80	948	1	17	1	10	1	25
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	-	-	-	-	5
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	15	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	13	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	16	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	11	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	17	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	27	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	-	6	5	56	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	1	1	19	5	64	1	9	-	4	-	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	-	11	5	48	-	-	-	2	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	34	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	1	-	2	4	18	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	21	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	9	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	12	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	19	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	4	45	-	2	1	2	1	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	6	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	24	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	33	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	47	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	7	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	18	-	1	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	50	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	75	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	57	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	19	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年27週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	70	-	11	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	9	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年27週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	1	32
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年27週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	2	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年27週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	26	-	-	-	1	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年27週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	7	311	-	3	-	-	11	418	3	107	2	110	-	2	-	63
北海道	-	-	-	11	-	-	-	-	-	9	-	-	-	1	-	1	-	1
青森県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	10	-	-	-	-	-	8	-	4	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
福島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	10	-	-	-	3	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	3	-	2	-	4	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	3	1	2	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	14	-	-	-	-	1	14	-	9	-	9	-	-	-	2
千葉県	-	-	1	12	-	1	-	-	1	32	-	1	-	9	-	-	-	1
東京都	-	-	-	23	-	-	-	-	2	65	-	21	-	12	-	1	-	8
神奈川県	-	-	1	17	-	-	-	-	-	38	1	5	-	2	-	-	-	6
新潟県	-	-	-	8	-	1	-	-	-	3	-	-	-	6	-	-	-	-
富山県	-	-	1	13	-	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	10	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	1
長野県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	15	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	6	-	-	-	2	-	-	-	2
愛知県	-	-	2	16	-	-	-	-	-	28	-	7	1	3	-	-	-	5
三重県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	6	-	-	-	-	-	14	-	5	-	2	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	14	-	-	-	-	2	48	-	8	-	16	-	-	-	4
兵庫県	-	-	-	14	-	-	-	-	1	23	-	8	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	5	-	-	-	-	1	11	-	5	-	2	-	-	-	-
広島県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	5	2	7	-	3	-	-	-	3
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	1	10	-	2	-	2	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	1	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	5	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	4	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年27週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	71	16	756	1	42	-	9	-	-	8	381	1	55	1	1	2	48
北海道	-	3	-	17	-	2	-	-	-	-	-	9	-	5	-	-	-	3
青森県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	2	16	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	9	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	2	-	10	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	15	-	-	-	-	-	-	1	8	-	1	1	1	-	4
千葉県	-	3	1	22	-	2	-	2	-	-	-	12	-	2	-	-	-	3
東京都	-	7	3	243	-	14	-	1	-	-	1	108	-	3	-	-	-	7
神奈川県	-	4	2	47	-	5	-	1	-	-	-	22	-	2	-	-	-	8
新潟県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	1
富山県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
長野県	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	2
岐阜県	-	2	-	7	1	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	3	-	16	-	1	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	8	2	47	-	1	-	1	-	-	1	24	-	2	-	-	-	1
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	2	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
京都府	-	1	-	11	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4
大阪府	-	2	1	128	-	6	-	-	-	-	3	42	-	4	-	-	-	3
兵庫県	-	6	-	26	-	-	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	1
広島県	-	3	-	12	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	2	27	-	1	-	2	-	-	-	31	-	2	-	-	1	4
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	1	6	-	-	-	1	-	-	1	13	-	1	-	-	1	3
大分県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	3	1	2	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	12	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年27週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	102	15	459
北海道	-	4	-	9
青森県	-	-	-	6
岩手県	-	-	-	2
宮城県	-	1	-	6
秋田県	-	1	-	-
山形県	-	-	1	6
福島県	-	1	-	6
茨城県	-	2	-	7
栃木県	-	2	1	9
群馬県	-	-	1	7
埼玉県	-	4	1	30
千葉県	-	7	2	64
東京都	-	7	3	69
神奈川県	-	10	2	57
新潟県	-	1	-	6
富山県	-	-	-	2
石川県	-	1	-	1
福井県	-	-	-	3
山梨県	-	-	-	1
長野県	-	-	1	11
岐阜県	-	1	-	4
静岡県	-	-	-	10
愛知県	-	4	-	17
三重県	-	2	-	1
滋賀県	-	2	-	1
京都府	-	1	1	7
大阪府	1	11	1	40
兵庫県	-	4	-	4
奈良県	-	2	-	3
和歌山県	-	3	-	7
鳥取県	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	6
広島県	-	3	-	11
山口県	-	-	1	2
徳島県	-	-	-	1
香川県	-	-	-	3
愛媛県	-	-	-	4
高知県	-	1	-	-
福岡県	-	21	-	17
佐賀県	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	2	-	1
宮崎県	-	2	-	-
鹿児島県	-	-	-	5
沖縄県	-	-	-	4

*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年27週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	746	0.16	1099	0.36	4475	1.48	11452	3.79	3915	1.29	1958	0.65	658	0.22	2383	0.79	147	0.05
北海道	45	0.20	116	0.81	307	2.15	289	2.02	325	2.27	8	0.06	10	0.07	61	0.43	5	0.03
青森県	-	-	18	0.43	57	1.36	93	2.21	71	1.69	62	1.48	5	0.12	19	0.45	-	-
岩手県	11	0.17	17	0.43	36	0.90	118	2.95	80	2.00	7	0.18	1	0.03	16	0.40	-	-
宮城県	5	0.05	15	0.25	77	1.28	333	5.55	117	1.95	2	0.03	4	0.07	62	1.03	-	-
秋田県	1	0.02	33	0.94	58	1.66	151	4.31	20	0.57	9	0.26	1	0.03	23	0.66	-	-
山形県	-	-	12	0.40	66	2.20	140	4.67	53	1.77	-	-	7	0.23	24	0.80	-	-
福島県	5	0.06	30	0.63	74	1.54	129	2.69	104	2.17	6	0.13	14	0.29	44	0.92	4	0.08
茨城県	10	0.08	34	0.45	142	1.89	185	2.47	83	1.11	34	0.45	12	0.16	30	0.40	2	0.03
栃木県	4	0.05	-	-	65	1.35	97	2.02	44	0.92	111	2.31	2	0.04	42	0.88	8	0.17
群馬県	2	0.02	10	0.16	82	1.32	223	3.60	106	1.71	10	0.16	5	0.08	45	0.73	-	-
埼玉県	13	0.05	56	0.35	339	2.12	671	4.19	274	1.71	55	0.34	43	0.27	137	0.86	5	0.03
千葉県	9	0.04	42	0.33	220	1.71	409	3.17	126	0.98	63	0.49	56	0.43	101	0.78	11	0.09
東京都	20	0.07	44	0.30	203	1.38	590	4.01	136	0.93	99	0.67	70	0.48	105	0.71	3	0.02
神奈川県	13	0.04	59	0.29	348	1.72	792	3.92	195	0.97	219	1.08	233	1.15	214	1.06	8	0.04
新潟県	4	0.04	35	0.57	106	1.74	142	2.33	88	1.44	15	0.25	6	0.10	39	0.64	3	0.05
富山県	1	0.02	14	0.50	70	2.50	116	4.14	23	0.82	3	0.11	3	0.11	19	0.68	-	-
石川県	2	0.04	13	0.45	32	1.10	139	4.79	32	1.10	5	0.17	-	-	15	0.52	2	0.07
福井県	4	0.13	14	0.64	45	2.05	197	8.95	26	1.18	2	0.09	-	-	13	0.59	-	-
山梨県	1	0.03	-	-	36	1.50	67	2.79	13	0.54	10	0.42	12	0.50	15	0.63	-	-
長野県	2	0.02	10	0.18	118	2.15	217	3.95	111	2.02	4	0.07	6	0.11	41	0.75	-	-
岐阜県	17	0.20	11	0.21	38	0.72	97	1.83	41	0.77	38	0.72	5	0.09	17	0.32	2	0.04
静岡県	16	0.13	29	0.34	114	1.34	266	3.13	95	1.12	32	0.38	3	0.04	61	0.72	3	0.04
愛知県	20	0.10	69	0.38	217	1.20	589	3.25	226	1.25	60	0.33	19	0.10	146	0.81	8	0.04
三重県	3	0.04	24	0.53	69	1.53	216	4.80	54	1.20	27	0.60	8	0.18	45	1.00	-	-
滋賀県	4	0.08	13	0.42	42	1.35	108	3.48	37	1.19	22	0.71	5	0.16	18	0.58	-	-
京都府	6	0.05	23	0.31	46	0.61	261	3.48	59	0.79	14	0.19	-	-	55	0.73	1	0.01
大阪府	27	0.10	43	0.23	246	1.31	814	4.33	206	1.10	68	0.36	35	0.19	138	0.73	5	0.03
兵庫県	7	0.04	40	0.31	138	1.07	547	4.24	143	1.11	27	0.21	15	0.12	123	0.95	6	0.05
奈良県	-	-	14	0.40	32	0.91	122	3.49	40	1.14	14	0.40	3	0.09	19	0.54	-	-
和歌山県	-	-	3	0.10	20	0.65	60	1.94	42	1.35	14	0.45	2	0.06	24	0.77	-	-
鳥取県	1	0.03	5	0.26	47	2.47	77	4.05	16	0.84	1	0.05	2	0.11	13	0.68	-	-
島根県	2	0.05	4	0.17	19	0.83	134	5.83	23	1.00	10	0.43	4	0.17	20	0.87	1	0.04
岡山県	2	0.02	19	0.35	40	0.74	285	5.28	50	0.93	18	0.33	8	0.15	27	0.50	-	-
広島県	20	0.17	27	0.38	101	1.40	245	3.40	106	1.47	11	0.15	17	0.24	50	0.69	10	0.14
山口県	17	0.24	22	0.44	113	2.26	190	3.80	49	0.98	7	0.14	3	0.06	40	0.80	-	-
徳島県	5	0.14	5	0.23	17	0.77	64	2.91	20	0.91	9	0.41	-	-	27	1.23	-	-
香川県	2	0.04	14	0.50	48	1.71	94	3.36	29	1.04	-	-	-	-	18	0.64	-	-
愛媛県	1	0.02	19	0.51	59	1.59	208	5.62	33	0.89	38	1.03	7	0.19	44	1.19	3	0.08
高知県	2	0.04	7	0.23	29	0.97	101	3.37	27	0.90	3	0.10	1	0.03	9	0.30	1	0.03
福岡県	6	0.03	45	0.38	159	1.33	560	4.67	199	1.66	481	4.01	-	-	126	1.05	13	0.11
佐賀県	5	0.13	11	0.48	17	0.74	55	2.39	38	1.65	76	3.30	5	0.22	37	1.61	-	-
長崎県	4	0.06	9	0.20	40	0.91	155	3.52	28	0.64	22	0.50	2	0.05	48	1.09	1	0.02
熊本県	1	0.01	17	0.35	74	1.54	233	4.85	54	1.13	93	1.94	4	0.08	61	1.27	7	0.15
大分県	5	0.09	17	0.47	66	1.83	325	9.03	50	1.39	108	3.00	1	0.03	41	1.14	2	0.06
宮崎県	11	0.19	12	0.33	86	2.39	238	6.61	90	2.50	12	0.33	12	0.33	50	1.39	28	0.78
鹿児島県	15	0.16	19	0.35	89	1.62	241	4.38	97	1.76	22	0.40	3	0.05	45	0.82	3	0.05
沖縄県	395	6.81	6	0.18	28	0.82	69	2.03	36	1.06	7	0.21	4	0.12	16	0.47	2	0.06

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年27週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2991	0.99	2535	0.84	6	0.01	372	0.55	6	0.01	7	0.02	201	0.44	6	0.01	177	
北海道	11	0.08	79	0.55	-	-	15	0.52	-	-	-	-	10	0.43	-	-	18	
青森県	6	0.14	25	0.60	-	-	3	0.27	-	-	-	-	3	0.50	-	-	-	
岩手県	16	0.40	5	0.13	-	-	5	0.36	-	-	-	-	7	0.37	-	-	6	
宮城県	15	0.25	33	0.55	-	-	1	0.08	-	-	-	-	21	1.75	-	-	13	
秋田県	7	0.20	14	0.40	-	-	2	0.29	-	-	-	-	3	0.38	-	-	-	
山形県	18	0.60	60	2.00	-	-	-	-	-	-	1	0.10	2	0.20	1	0.10	1	
福島県	8	0.17	46	0.96	-	-	5	0.42	-	-	-	-	12	1.71	-	-	7	
茨城県	9	0.12	36	0.48	-	-	26	1.53	-	-	-	-	5	0.38	-	-	-	
栃木県	12	0.25	26	0.54	-	-	12	1.00	-	-	-	-	6	0.86	1	0.14	-	
群馬県	47	0.76	28	0.45	-	-	18	1.29	-	-	1	0.13	9	1.13	-	-	1	
埼玉県	44	0.28	181	1.13	1	0.02	22	0.51	-	-	-	-	12	1.33	-	-	2	
千葉県	85	0.66	183	1.42	2	0.06	18	0.53	-	-	-	-	1	0.11	1	0.11	5	
東京都	51	0.35	127	0.86	3	0.08	22	0.58	-	-	-	-	9	0.39	1	0.04	17	
神奈川県	192	0.95	167	0.83	-	-	50	1.19	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
新潟県	10	0.16	44	0.72	-	-	4	0.44	-	-	-	-	6	0.50	1	0.08	2	
富山県	21	0.75	7	0.25	-	-	-	-	1	0.20	-	-	6	1.20	-	-	-	
石川県	4	0.14	20	0.69	-	-	1	0.14	-	-	-	-	2	0.40	-	-	5	
福井県	1	0.05	98	4.45	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
山梨県	3	0.13	2	0.08	-	-	2	0.25	1	0.11	-	-	2	0.22	-	-	-	
長野県	35	0.64	8	0.15	-	-	6	0.55	-	-	-	-	3	0.27	-	-	2	
岐阜県	39	0.74	28	0.53	-	-	-	-	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	1	
静岡県	117	1.38	36	0.42	-	-	4	0.20	-	-	-	-	4	0.40	-	-	2	
愛知県	394	2.18	161	0.89	-	-	9	0.27	-	-	-	-	4	0.25	-	-	4	
三重県	131	2.91	16	0.36	-	-	2	0.17	-	-	-	-	1	0.11	-	-	-	
滋賀県	26	0.84	14	0.45	-	-	1	0.13	-	-	-	-	2	0.29	-	-	-	
京都府	68	0.91	32	0.43	-	-	7	0.39	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
大阪府	502	2.67	159	0.85	-	-	7	0.15	-	-	-	-	8	0.57	-	-	41	
兵庫県	88	0.68	54	0.42	-	-	25	0.71	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
奈良県	39	1.11	58	1.66	-	-	3	0.33	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-	-	
和歌山県	35	1.13	38	1.23	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.27	-	-	-	
鳥取県	11	0.58	6	0.32	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	
島根県	43	1.87	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.50	-	-	-	
岡山県	102	1.89	6	0.11	-	-	9	0.75	-	-	-	-	3	0.60	-	-	-	
広島県	27	0.38	60	0.83	-	-	24	1.26	1	0.05	-	-	8	0.38	-	-	-	
山口県	59	1.18	18	0.36	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.44	1	0.11	-	
徳島県	4	0.18	1	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	4	0.14	9	0.32	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	
愛媛県	26	0.70	35	0.95	-	-	11	1.38	-	-	-	-	7	1.17	-	-	-	
高知県	9	0.30	16	0.53	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	297	2.48	198	1.65	-	-	9	0.35	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
佐賀県	17	0.74	56	2.43	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1.17	-	-	-	
長崎県	18	0.41	164	3.73	-	-	2	0.25	-	-	1	0.08	2	0.17	-	-	-	
熊本県	84	1.75	45	0.94	-	-	22	2.44	-	-	-	-	1	0.07	-	-	-	
大分県	119	3.31	25	0.69	-	-	4	0.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	95	2.64	53	1.47	-	-	6	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	38	0.69	27	0.49	-	-	3	0.43	-	-	-	-	3	0.25	-	-	6	
沖縄県	4	0.12	29	0.85	-	-	9	0.90	3	0.43	2	0.29	17	2.43	-	-	28	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年27週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年27週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第11巻 第27号 2009年7月17日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。